## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

08-175770

(43)Date of publication of application: 09.07.1996

(51)Int.CI.

B66B 1/50 B66B 11/02

(21)Application number: 06-326599

(71)Applicant: OTIS ELEVATOR CO

(22)Date of filing:

28.12.1994

(72)Inventor: ISHII HIROSHI

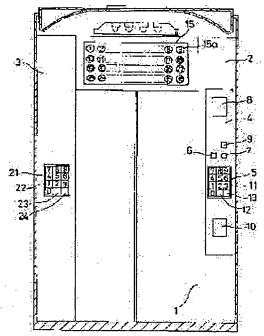
SETSU TOSHIICHI

## (54) ELEVATOR CAR

## (57) Abstract:

PURPOSE: To facilitate pushing a car call button even in a full condition, and speedily indicate a car call by providing plural car button panels having car call buttons comprising ten keys, registration buttons, and cancelling buttons in a cage.

CONSTITUTION: As a passenger on a car pushes a car call button 11 comprising ten keys in a car button board 5 on a car operation panel 4, a push down signal is outputted to a microcomputer, and the car call button 11 is lighted only for a few seconds by a lighting signal from the microcomputer. Next, as a registration button 12 is pushed, a car call is registered in a registration part of the microcomputer, the registration button 12 is lighted only for a few seconds, and a drive signal is outputted from the microcomputer to a winding machine. For cancelling the registered car call, a cancelling button 13 is pushed. A car button board 21 having a car call buttons 22 comprising ten keys, a registration button 23, and a cancelling button 24 similarly to that assembled in



the car operation panel 4 is provied on a side wall 3 on the left side.

#### LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

# (12) 公開特許公報 (A) (11) 特許出願公開番号

特開平8-175770

(43)公開日 平成8年(1996)7月9日

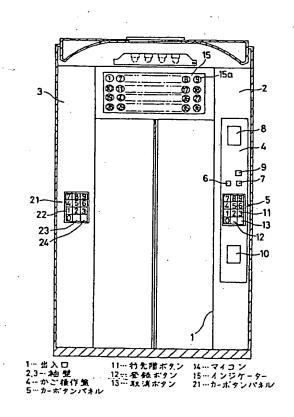
(51) Int. Cl. 6	識別記号	庁内整理番号	FΙ	技術表示箇所
B 6.6 B	1/50	Α		
	11/02			
• .	J			
. •				
	審査請求 未請求	請求項の数1	OL	(全4頁)
(21)出願番号	特願平6-326599		(71)出願人	591020353
	•			オーチス エレベータ カンパニー
(22)出願日	平成6年(1994)12	2月28日		OTIS ELEVATOR COMPA
				NY
•				アメリカ合衆国,コネチカット,ファーミ
•	e e e			ントン, ファーム スプリングス 10
			(72)発明者	石井 浩
:				大阪市中央区城見2-1-6 日本オーチス
				・エレベータ株式会社 近畿支店内
		•	(72)発明者	瀬津 敏一
		•		大阪市中央区城見2-1-6 日本オーチス

## (54) 【発明の名称】エレベーターのかご

#### (57)【要約】

【構成】 テンキーからなり行先階を指示するための行 先階ボタン11、行先階を登録するための登録ボタン1 2 および前記行先階を取り消すための取消ボタン13を 有するカーボタンパネル5と、登録された行先階を表示 するためのインジケーター5と、前記行先階ボタン11 からの信号を入力してかつ前記登録ボタン12からの信 号を入力すると前記行先階を登録し、この登録された行 先階を表示するための信号を前記インジケーター 1.5 に 出力するマイコン14とを備え、前記カーボタンパネル 5をかご室内に複数個設けた。

【効果】 かご内が満員状態のときに、乗客がかご内の どの場所にいても行先階指示ボタンを容易に押すことが できる。また、カーボタンパネル5はテンキーからなる ので、テンキーを押すことにより迅速に行先階を指示す ることができる。



・エレベータ株式会社 近畿支店内

(外1名)

(74)代理人 弁理士 志賀 富士弥

#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 テンキーからなり行先階を指示するため の行先階ボタン、行先階を登録するための登録ボタンお よび前記行先階を取り消すための取消ボタンを有するカ ーボタンパネルと、登録された行先階を表示するための。 インジケーターと、前記行先階ボタンからの信号を入力 してかつ前記登録ボタンからの信号を入力すると前記行 先階を登録し、この登録された行先階を表示するための 信号を前記インジケーターに出力するマイコンとを備 え、前記カーボタンパネルをかご室内に複数個設けたこ 10 とを特徴とするエレベーターのかご。

#### 【発明の詳細な説明】

## [0001]

【産業上の利用分野】本発明は、かご操作盤にテンキー を設け、このテンキーを押すことによってかごの行先階 を指示するようにしたエレベーターのかごに関する。

#### [0002]

【従来の技術】最近では、ビルは髙層化の傾向をたど り、これに設けられるエレベーターも高層ビル仕様とな っている。ここで、前記仕様のかごに設けられるかご操 20 作盤には、高層ビルにおける多くの行先階を指示するた めに、各階に対応した多くの行先階ボタンを有するカー ボタンパネルが組み込まれたものとなっている。このよ うに、かご操作盤において数多くの行先階ボタンが組み 込まれたカーボタンパネルは必然的に大きくなる。この ため、かご室内に設けられるカーボタンパネルはスペー スの点からどうしても1個のみとなっている。

#### [0003]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、髙層ビ ルにおいて出勤時や昼食時等にあっては、このビルに設 30 けられたエレベーターのかごの内は満員状態となり、カ ーボタンパネルから離れた場所にいる人は、前にいる人 のために行先階ボタンが押しずらいという問題点があっ た。

【0004】また、かごに乗った乗客が行先階ボタンを 押そうとしても、高層ビルに対応して多くの行先階ボタ ンがあるために、この中から自分の行先階を指示する行 先階ボタンを探そうとしてもすぐには見つからず、迅速 に行先階を指示することができないという問題点もあっ た。

【0005】本発明は、かごの中が満員状態であって も、行先階ボタンを容易に押すことができ、また迅速に 行先階を指示できるようにしたエレベーターのかごを提 供することを目的とする。

## [0006]

【課題を解決するための手段】このような目的を達成す るために、本発明にあっては、テンキーからなり行先階 を指示するための行先階ボタン、行先階を登録するため の登録ボタンおよび前記行先階を取り消すための取消ボ タンを有するカーボタンパネルと、登録された行先階を 50

表示するためのインジケーターと、前記行先階ボタンか らの信号を入力してかつ前記登録ボタンからの信号を入 力すると前記行先階を登録し、この登録された行先階を 表示するための信号を前記インジケーターに出力するマ イコンとを備え、前記カーボタンパネルをかご室内に複 数個設けた構成としている。

## [0007]

【作用】出勤時や昼食時等にあってはエレベーターを利 用する乗客は多く、かごの中は満員状態となる。そうす ると、かご操作盤から離れた場所にする人は、かご操作 盤の行先階ボタンを押しずらくなるが、近くに別のカー ボタンパネルがあるので、容易にこの行先階ボタンを押 すのは容易にできる。

#### [0008]

【実施例】以下、本発明を図面に基づいて説明する。図 1および図2は本発明に係るエレベーターのかごの一実 施例を示す図である。

【0009】同図において、符号1はエレベーターのか ごに設けられた出入口であり、この出入口1の両側には 袖壁2, 3が位置している。右側の袖壁2には、かご操 作盤4が設けられ、このかご操作盤4には行先階を指示 するためのカーボタンパネル5、ドアを開・閉状態に保 持するための開・閉ボタン6、7、インターホン8およ びインターホンボタン9が組み込まれている。また、ス ライドカバー10の内には運行管理や保守点検に必要な スイッチ等が組み込まれている。

【0010】カーボタンパネル5はテンキーボードとな っており、「0~9」までの数字が記載された行先階ボ タン11を有しており、さらに登録ボタン12、取消ボ タン13を有している。これらのボタン11,12,1 3は乳白色のアクリル樹脂からなり、ボタン11、1 2, 13を押すとこの中にあるLEDランプが点灯する ようになっている。

【0011】行先階ボタン11を押すとこの操作信号が 機械室に設けられたマイコン14へ出力され、次に登録 ボタン12を押すとこのマイコン14の登録部に行先階 が登録される。行先階ボタン11を2回押したときに は、押した順序に従って行先階が登録される。例えば、 「2」のボタンを押し、次に「5」のボタンを押すと、 25階という行先階が登録される。なお、登録した行先

階を取り消すときには、取消ボタン13を押す。

【0012】出入口1の上方にはインジケーター15が 配設されており、インジケーター15は登録階と同じ数 だけの表示部15aを有し、各表示部15a内にはLE Dランプが位置している。例えば、行先階が36階であ るとすると、表示部15aも36個あり、それぞれには、 「1~36」の数字が記載されている。マイコン14か ら登録された行先階が信号としてインジケーター15に 出力されると、登録階に相当する表示部15 a が点灯す る。

【0013】一方、左側の袖壁3には、かご操作盤4に組み込まれたものと同じカーボタンボード21が設けられており、このカーボタンボード21も同様に行先階指示ボタン22、登録ボタン23、取消ボタン24を有している。カーボタンボード21はテンキーボードからなっているのでコンパクトであり、左側の袖壁3に設けてもあまり場所を取らない。

【0014】ここで、このエレベーターが高層ビルに設けられていても、カーボタンパネル5の行先階を指示するボタン11はテンキーボードとなっているので、従来 10のように数多くのボタンの中から自分の行先階を指示するボタンを探す必要はなく、テンキー11を押すことにより迅速に行先階を指示することができる。

【0015】かごに乗った乗客がかご操作盤4の前に立って、このカーボタンボード5の行先階ボタン11を押すと、この押下信号がマイコン14へ出力され、マイコン4からの点灯信号によって前記行先階ボタン11は数秒間だけ点灯する。次に、登録ボタン12を押すと、前記行先階がマイコン14の登録部に登録され、この登録ボタン23は同様に数秒間だけ点灯する。次に、マイコ20ン14からインジケーター15に信号が出力され、登録階に相当する表示部15aが点灯する。次に、マイコン14から駆動手段としての巻上機16へ駆動信号が出力されて、かごは着床階から発車する。

【0016】ここで、出勤時や昼食時等にあってはエレベーターを利用する乗客は多く、かごの中は満員状態となる。そうすると、かご操作盤8から離れた場所にいる人は、かご操作盤8の行先階ボタン11を押しずらくなるが、近くにカーボタンパネル21があるので、行先階

ボタン22を押すのは容易にできる。

【0017】なお、前記実施例にあっては、左右側の袖壁3,2にカーボタンパネル21,5を設けたが、こけに限らず、かごのリヤパネルにも設けることができる。この場合は、前記リヤパネル付近の乗客はより一層容易に行先階指示ボタンを押すことができる。

## [0018]

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、カーボタンパネルをかご室内に複数個設けたので、かご内が満員状態のときに、乗客がかご内のどこの場所にいても行先階指示ボタンを容易に押すことができる。また、カーボタンパネルはテンキーからなるので、テンキーを押すことにより迅速に行先階を指示することができる。

#### 【図面の簡単な説明】

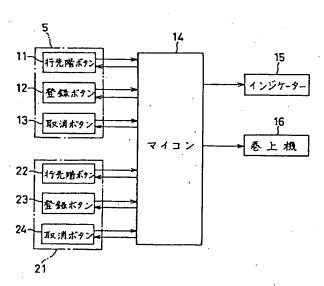
【図1】本発明に係るエレベーターのかごの一実施例を 示す正面図。

【図2】このエレベーターのかごのブロック図。

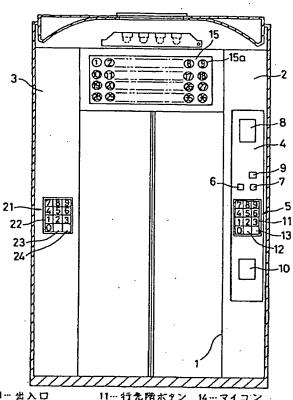
## 【符号の説明】

- 20 1…出入口
  - 2, 3…袖壁
  - 4…かご操作盤
  - 5…カーボタンパネル
  - 11…行先階ボタン
  - 12…登録ボタン
  - 13…取消ボタン
  - 14…マイコン
  - 15…インジケーター
  - 21…カーボタンパネル

【図2】



[図1]



1… 出入口 2,3… 袖 壁 4…かご 操作盤 5…カーボタンパネル

11… 行先階ポタン 12… 登録 ポタン 13… 取消ポタン 14…マイコン 15…インジケーター 21…カーボタンパネル